

# KOIZUMI

家庭用

日本国内専用  
Use only in Japan

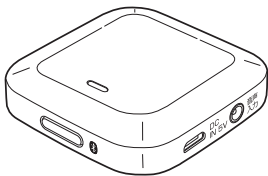
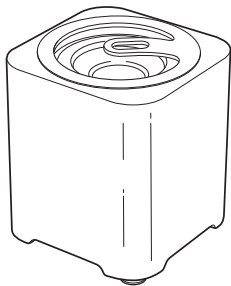
ワイヤレス手元スピーカー

型番 **SBT-3500**

## 取扱説明書 (保証書付)

このたびはコイズミワイヤレス手元スピーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。商品を安全に正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



小泉成器株式会社

# 目次

安全上のご注意	2~8
Bluetooth®について	9~10
Bluetooth®使用上のご注意	9~10
Bluetooth®のバージョン・プロファイルについて	10
各部のなまえ	11~12
準備する	13~20
接続・使用イメージ図	13
①充電する	14~16
②ワイヤレス送信機をテレビに接続する	17
③設置する	18~20
ワイヤレススピーカーでテレビの音声を聴く	21~22
他のBluetooth®機器と接続して聴く	23~25
ワイヤレススピーカーで他のBluetooth®送信機器の音声を聴く	23
ワイヤレス送信機に他のBluetooth®受信機器を接続してテレビの音声を聴く	24
ワイヤレススピーカーとワイヤレス送信機を再度ペアリング(接続)する	25
お手入れのしかた	25
故障かな?と思われたときは	26~27
製品を廃棄するとき	28~29
仕様	30
別売部品について	31
アフターサービスについて	33
お客様の個人情報のお取り扱いについて	33
保証・無料修理規定	34
保証書	35
お客様相談窓口	35

# 安全上のご注意

- \*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- \*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



## 危険

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う危険が切迫しているもの



## 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



## 注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

## 絵表示例と絵表示の意味



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

\*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

- 地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書（本書）の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。

# 安全上のご注意

## ⚠ 危険

高温になる場所（火やストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生する場所で使用したり放置したりしない。

発火・火災・破裂・故障の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れない。

発火・火災・破裂・故障の原因となります。



火の中に投入したり、加熱しない。

発火・火災・破裂・故障の原因となります。

マイクロUSB端子・音声入力端子をショートさせない。マイクロUSB端子・音声入力端子に金属片や鉛筆の芯などの導電性異物を入れたり接触させない。

火災・故障の原因となります。

## ⚠ 警告

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときは電源を切り、USB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードを抜く。

そのまま使用すると、事故の原因となります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



内部に異物や水などが入った場合は、本体の電源を切り、USB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードを抜く。

そのまま使用すると、事故の原因となります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

内部に金属物や燃えやすいものを入れない。

事故や故障の原因となります。お客様のいるご家庭ではご注意ください。



USB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードが破損したら使用しない。

火災・感電の原因となります。

## ⚠ 警告



**風呂場では使用しない。**  
火災・感電の原因となります。

**マイクロUSB端子・音声入力端子の差込みがゆるいときは使用しない。**  
感電・ショート・発火の原因となります。

**USBケーブルを束ねて使用しない。**  
発熱による火災の原因となります。

**出力電圧がDC5.0V以外のUSB出力機器につながらない。**  
火災・感電の原因となります。

**専用のUSBケーブル以外を使用したり、専用のUSBケーブルを他の機器に転用しない。**  
ショート・発火・感電の原因となります。



**USBケーブルを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・重いものを載せる・はさみ込む・ワイヤレス送信機の下を通すなどしない。**

USBケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。

**USBケーブルをワイヤレス送信機やワイヤレススピーカーに巻き付けけない。**

USBケーブルが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因となります。

**USBケーブルがよじれたままでは使用しない。**  
ショートして火花が出ることがあります。



**自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない。**  
電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

**航空機内で使用しない。**  
電波が運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

# 安全上のご注意

## ⚠ 警告



病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない。

電波が医療用電気機器に影響をおよぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



雷が鳴ったら、機器の金属部やUSB ACアダプター（市販または別売）に触れない。また屋外で使用しない。

落雷や誘電雷により感電・やけど・機器の焼損の原因となります。使用しているときはすぐに機器から離れてください。



濡れた手でUSB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードを抜き差ししない。

感電の原因となることがあります。



改造はしない。修理技術者以外の人は修理をしない。廃棄するとき以外は分解しない。事故やケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



USB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードは清潔にする。ほこりが付着している場合は拭き取る。

ショート・火災の原因となります。

USBケーブルは必ずゆとりを持たせて使用する。

USBケーブルが引っ張られたり、屈曲が繰り返されるとショートします。

市販のUSB ACアダプターは必ず定格出力5.0V 1.0Aのものを使用する。また、USB ACアダプターの取扱説明書の記載内容に従って正しく使用する。

火災・感電の原因となります。

心臓ペースメーカーを装着している方は、本機を装着部から15cm以上離す。

電波がペースメーカーの動作に影響を与える場合があります。

## ⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない。  
落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない。  
火災・感電の原因となることがあります。

異常に温度が高くなる場所に置かない。  
変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。異常に温度が高くなる場所、直射日光の当たる高温の場所（自動車内など）には置かないでください。



湿気やほこりの多い場所に置かない。  
火災・感電の原因となることがあります。

パソコンなどのUSB端子で充電時、外付けハードディスクなど消費電力の大きい機器と同時に使用しない。



パソコンなどに障害を与え、データ消失や故障の原因となる恐れがあります。

パソコンなどのUSB端子と接続した状態で、強い振動や衝撃を与えない。

接続したパソコンなどに障害を与え、データ消失や故障の原因となります。

USBケーブルを差し込んだまま持ち運んだり、保管したりしない。  
破損の原因となります。

次のような放熱を妨げる使いかたをしない。

- ・本棚やラックの中など狭い空間への設置
  - ・新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで覆う
  - ・近くに火のついたろうそくのような裸火を置く
- 内部に熱がこもると、火災・変形の原因となります。

重いものを載せたり、乗ったりしない。

倒れたり落下すると、けがの原因となります。また、変形し内部部品が破損すると、火災の原因となります。

# 安全上のご注意

## ▲ 注意



**磁気の影響を受けやすいものを近づけない。**

磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

**長時間使用しないときは、USB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードを抜く。**

USB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードが傷ついて、火災・ケガ・汚損の原因となることがあります。



**USBケーブルを抜くときは、必ず先端のコネクタを持って引き抜く。接続コードを抜くときは、必ず先端のプラグを持って引き抜く。**

感電やショートして発火することがあります。

**テレビと接続する場合は、電源を切り、テレビの取扱説明書をよく読み、説明に従って接続する。**



**はじめから音量を上げすぎない。**

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。



**お手入れの際は安全のためUSB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードを抜く。**

感電の原因となることがあります。



**幼児がワイヤレススピーカーの隙間に、手を入れないように注意する。**

ケガの原因となることがあります。



**水をかけたり、水につけたりしない。**

万一かかった時は、漏電や感電、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。



## リチウムイオン充電電池の取り扱いについて

### ⚠ 危険



充電電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに水で洗い流し、医師の治療を受ける。

目に障害が起きる恐れがあります。



次のことをしない。

- ・分解・改造をしない。
- ・火中への投入や加熱をしない。
- ・水につけたり、濡らしたりしない。
- ・他の機器に転用しない。
- ・落としたり衝撃を与えたり傷つけたりしない。
- ・端子同士を針金などの金属で接続しない。

液漏れ・発火・ショート・発熱・破裂の原因となります。

### ⚠ 警告



充電電池から漏れた液が皮膚や衣類に付いたときは、すぐに水で洗い流す。皮膚がかぶれる原因となります。

指定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめる。過度に充電され、液漏れ・発熱の原因となります。



外装をはがしたり、傷つけたりしない。

発火・ショート・発熱・破裂の原因となります。

### ⚠ 注意



充電は、必ず 10℃～35℃の環境で行う。

発火・発熱・破裂の原因となります。



異常に温度が高くなる場所（火やストーブのそば、直射日光のあたるところ、炎天下の車内など）に放置しない。

発火・発熱・破裂の原因となります。

# Bluetooth® について

## Bluetooth® 使用上のご注意

### ● 商標権

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所要する登録商標であり、小泉成器株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

### ● 機器認定

本機は電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、使用する時に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律に罰せられることがあります。

- ・ 本機を分解、改造すること。
- ・ 本機に貼ってある定格銘版を消す、はがすこと。

### ● 使用制限

- ・ 日本国内でのみ使用できます。
- ・ 本機が以下の環境にある場合や建物の構造によって、使用可能距離（約10m）が短くなったり正常に動作しなかったりする可能性があります。
  - 電子レンジを使用中の周辺
  - 電波が反射しやすい金属物などの近く
  - その他の2.4GHz帯の電波を使用する機器の近く（ゲーム機やルーターなど）
- ・ 誤った取扱いをすると、Bluetooth®機器の内部に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。必ず事前にバックアップしてください。本機を使用したことによるデータの損失または消失について、いかなる場合においても当社では責任を負いかねます。データの復元、再インストール、損失補償などはいたしません。あらかじめご了承ください。

## ● 使用周波数帯

本機の使用周波数帯域は2.4GHzです。この周波数帯は電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する無線局\*1および免許を要しない無線局\*2が運用されています。

1. 本機を使用する前に近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から上記の無線局に対して電波干渉が発生した場合は、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用を停止し、電波干渉を避けてください。

※1 工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局やアマチュア無線局など

※2 特定小電力無線局など

## Bluetooth®のバージョン・プロファイルについて

●本機のBluetooth®のバージョン・プロファイルは以下のとおりです。

【Bluetooth®バージョン】

Bluetooth®標準規格 Ver.5.0

【Bluetooth®プロファイル】

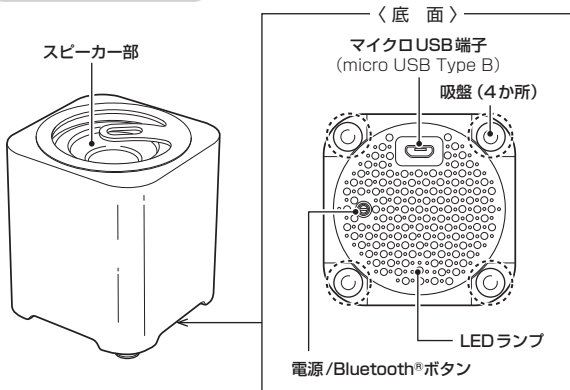
A2DP/AVRCP

●他のBluetooth®機器とペアリング（接続）する場合は、Bluetooth®機器が本機のバージョン・プロファイルに対応している必要があります。Bluetooth®機器に付属の取扱説明書などで確認してください。

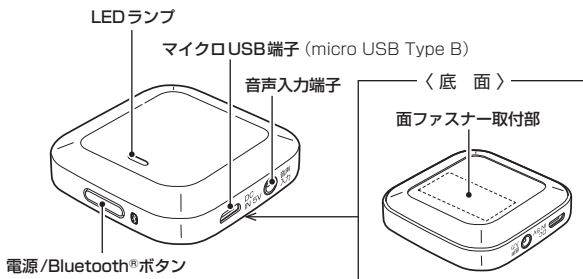
※Bluetooth®機器の仕様や設定により、ペアリングできない場合や、操作方法、表示、動作が異なる場合があります。

# 各部のなまえ

## ワイヤレススピーカー (型番: SBT-3500)



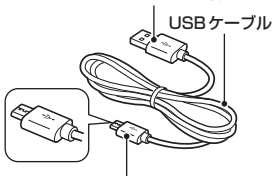
## ワイヤレス送信機 (型番: SBT-TX01)



**付属品** ※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

- USBケーブル (長さ: 約0.6m)  
〈ワイヤレス送信機用〉

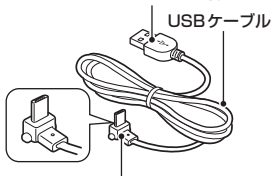
USBコネクタ (USB Type A)



マイクロUSBコネクタ  
(micro USB Type B)

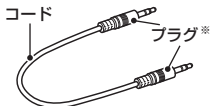
- USBケーブル (長さ: 約1m)  
〈ワイヤレススピーカー用〉

USBコネクタ (USB Type A)



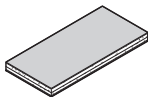
マイクロUSBコネクタ  
(micro USB Type B)

- 接続コード (長さ: 約0.3m)



※プラグの形状はどちらも同じです。

- 面ファスナー  
(サイズ: 約34×17mm)



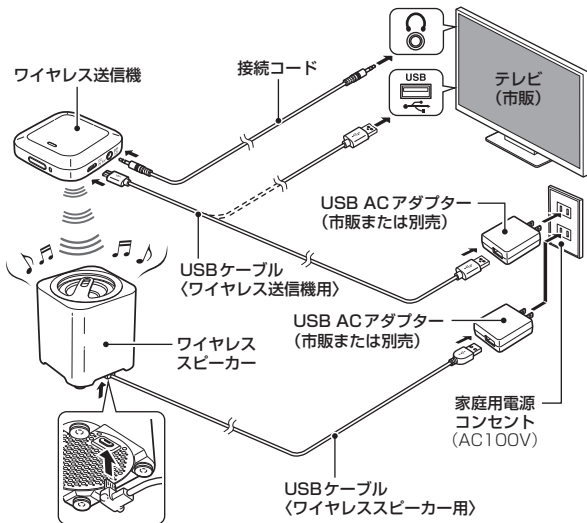
- 取扱説明書 (本書: 保証書付)



# 準備する

テレビにワイヤレス送信機を接続し、ワイヤレススピーカーとBluetooth®接続することでテレビの音声をお手元でお楽しみいただけます。

## 接続・使用イメージ図



※ワイヤレススピーカーとワイヤレス送信機の間、障害物がないように設置してください。

## ①充電する

- あらかじめ市販または別売のUSB ACアダプターをご用意ください。  
当社別売部品のUSB ACアダプターについては、P. 31を参照してください。  
USB ACアダプターは5.0V 1.0Aのものをご使用ください。
- モバイルバッテリーやパソコンなどのUSB端子で充電する場合は、接続するモバイルバッテリーやパソコンの取扱説明書の記載内容に従って正しくご使用ください。

パソコンなどに接続した場合のデータの消失や故障など、本機を使用することによって生じた損害に関して、いかなる場合においても当社は一切責任を負いません。データの復元・損失補償などはいたしませんのでご了承ください。

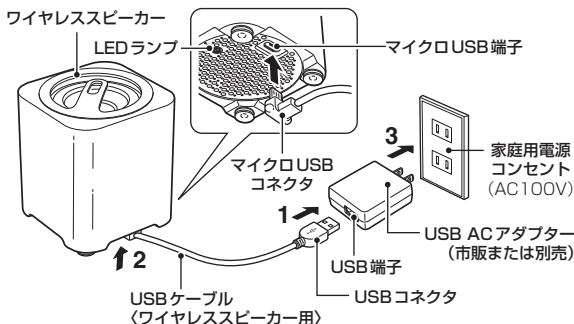
## 充電の目安

- ワイヤレス送信機・ワイヤレススピーカーは約3時間で充電が完了します。
- 1回のフル充電でワイヤレス送信機は約10時間、ワイヤレススピーカーは約8時間使用できます。  
(周囲温度など使用条件によって異なります。)
- ワイヤレス送信機のLEDランプが赤色に点滅したり、ワイヤレススピーカーから「バッテリーロウ」と鳴ると、充電残量が少なくなっていますので充電してください。

# 準備する

## ワイヤレススピーカーを充電する

1. USBケーブル〈ワイヤレススピーカー用〉のUSBコネクタをUSB ACアダプター（市販または別売）のUSB端子へ差し込む。
2. マイクロUSBコネクタをワイヤレススピーカーのマイクロUSB端子へ差し込む。
3. USB ACアダプター（市販または別売）をコンセントへ差し込む。  
充電中はLEDランプが赤色に点灯します。  
充電が完了すると、LEDランプが消灯します。



※別売のUSB ACアダプターは、本製品専用です。

他の製品には使用しないでください。

※充電中、熱くなることがありますが異常ではありません。

### 充電完了後

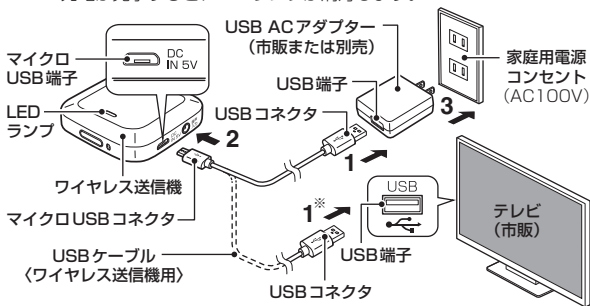
コンセントからUSB ACアダプターを抜き、ワイヤレススピーカーのマイクロUSB端子からマイクロUSBコネクタを取り外します。

※交流式（USB ACアダプターを接続したまま）でもご使用いただけます。



## ワイヤレス送信機を充電する

1. USBケーブル〈ワイヤレス送信機用〉のUSBコネクタをUSB ACアダプター（市販または別売）のUSB端子へ差し込む。  
※テレビ（市販）のUSB端子へ接続する場合は、テレビの取扱説明書の記載内容に従って正しくご使用ください。（音声にノイズが入る場合は、USB ACアダプターをご使用ください。）
2. マイクロUSBコネクタをワイヤレス送信機のマイクロUSB端子へ差し込む。
3. USB ACアダプター（市販または別売）をコンセントへ差し込む。  
充電中はLEDランプが赤色に点灯します。  
充電が完了すると、LEDランプが消灯します。



※別売のUSB ACアダプターは、本製品専用です。

他の製品には使用しないでください。

※充電中、熱くなることがありますが異常ではありません。

### 充電完了後

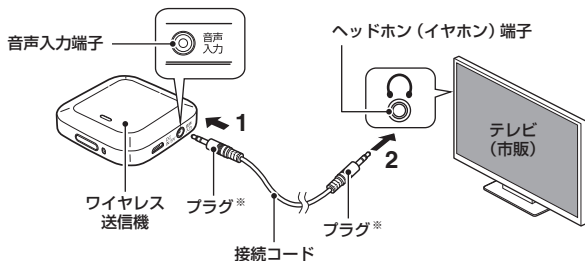
コンセントからUSB ACアダプターを抜き、ワイヤレス送信機のマイクロUSB端子からマイクロUSBコネクタを取り外します。

※交流式（USB ACアダプターを接続したまま）でもご使用いただけます。

# 準備する

## ②ワイヤレス送信機をテレビに接続する

1. 接続コードのプラグをワイヤレス送信機の音声入力端子に奥までしっかり差し込む。
2. 接続コードのプラグをテレビのヘッドホン（イヤホン）端子に奥までしっかり差し込む。  
テレビのスピーカーから音声がなくなります。（テレビのスピーカーとヘッドホン端子の両方から音声がするように設定できるテレビもあります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。）



※プラグの形状はどちらも同じです。

### ③設置する

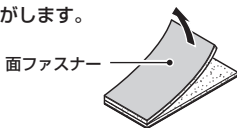
#### ワイヤレス送信機を設置する

付属の面ファスナーを取り付けると、お好みの場所に固定できます。

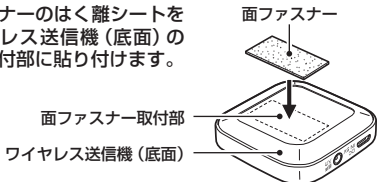
※あらかじめワイヤレス送信機と、設置場所のほこりや汚れなどを乾いたやわらかい布で拭き取ってください。

※ワイヤレススピーカーとの間に、障害物がないように設置してください。

1. 付属の面ファスナーを引きはがします。



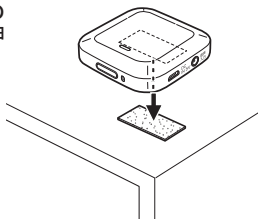
2. 片方の面ファスナーのはく離シートをはがし、ワイヤレス送信機（底面）の面ファスナー取付部に貼り付けます。



3. もう片方の面ファスナーのはく離シートをはがし、テレビ背面やテレビ台などの平面部に貼り付けます。

## 準備する

4. ワイヤレス送信機と設置場所の面ファスナーを合わせ、軽く押さえて貼り付けます。



### ▲ 付属の面ファスナーについてのご注意

- ・付属の面ファスナーはワイヤレス送信機専用です。他の用途に使用しないでください。
- ・高温になる場所には取り付けないでください。  
劣化して接着力が弱くなることがあります。
- ・面ファスナーにほこりや糸くずなどが付着すると接着力が弱くなりますので取り除いてください。
- ・付属の面ファスナーは、固定を補助するものです。落下・破損した場合の損害に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

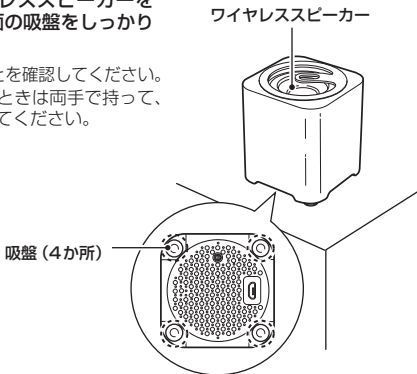
## ワイヤレススピーカーを設置する

ワイヤレススピーカーの底面は吸盤（4か所）が取り付けられていますので、お好みの場所に設置できます。

※ワイヤレス送信機との間に、障害物がないように設置してください。

設置場所にワイヤレススピーカーを置いて押さえ、底面の吸盤をしっかり吸着させます。

- ・ 固定されていることを確認してください。
- ・ 設置場所を変えるときは両手で持って、まっすぐ引っ張ってください。



### ▲ 注意

- ・ 十分な強度のある場所、水平で安定した場所に設置してください。落下すると、故障やケガの原因となります。
- ・ 吸盤や吸着面の汚れやほこりは取り除き、しっかりと吸盤が吸着する場所に設置してください。
- ・ 吸盤は真空の力を利用して取り付けするため、空気が入ると外れやすくなります。
- ・ 吸盤に水を付けしないでください。  
吸盤に水分を少量付着させることで瞬間的に吸着力が上がりますが、吸盤の能力低下を招いたり、吸盤が滑ってしまうことで、落下による破損や事故の原因となることがあります。

# ワイヤレススピーカーでテレビの音声を聴く

1. テレビの電源を入れる。
2. ワイヤレス送信機の電源/Bluetooth®ボタンを2秒以上長押しして電源を入れる。

LEDランプが青色に2回点滅した後、青色と赤色に交互に点滅し、ペアリング（接続）待機状態になります。

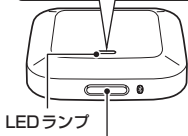
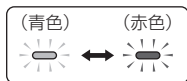
※LEDランプが赤色に点滅すると、充電残量が少なくなっていますので充電してください。

## 【ペアリングとは】

Bluetooth®機器を使うときは、送信機側と受信機側が「あなたに電波を送信します」「あなたからの電波を受信します」という約束をする必要があります。この約束を「ペアリング」と言います。

ご購入時は、ワイヤレス送信機とワイヤレススピーカーがペアリングできていないため、設定を行う必要があります。

※ワイヤレス送信機を交流式（USB ACアダプターを接続したまま）で使用する場合、充電中はLEDランプが紫色に点灯します。



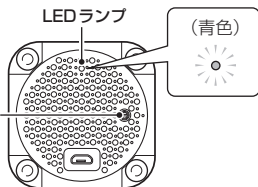
LEDランプ

電源/Bluetooth®ボタン

3. ワイヤレススピーカーの電源/Bluetooth®ボタンを2秒以上長押しして電源を入れる。

ワイヤレススピーカーから「パワーオン」と鳴りLEDランプが青色に点滅します。しばらく経つと「チューニング」と鳴り、LEDランプが青色に速く点滅して、ペアリング先を探します。

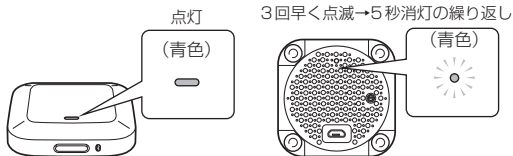
※ワイヤレススピーカーから「バッテリーロウ」と鳴ると、充電残量が少なくなっていますので充電してください。



電源/Bluetooth®ボタン

## 4. ワイヤレススピーカーとワイヤレス送信機が自動的にペアリング(接続)されるまで待つ。

ペアリングされると、ワイヤレススピーカーとワイヤレス送信機のLEDランプの点灯状態が変わります。



ワイヤレス送信機

ワイヤレススピーカー

約30秒ペアリングされないと、ワイヤレス送信機のLEDランプが約10秒青色に点滅し、再度青色と赤色に交互に点滅します。(ペアリングが完了するまでこの点滅状態を繰り返します。)

約10分ペアリングされないと、ワイヤレススピーカーから「チューニング」と鳴り、ペアリング先を再度探します。(ペアリングが完了するまでこの動作を繰り返します。)

一度ペアリングが完了すると、ワイヤレススピーカーの電源を切っても、再度電源を入れると自動的にペアリングします。

ペアリングされた状態でワイヤレス送信機から約30分音声などのシグナルが発信されない場合、ワイヤレススピーカーから「オフ」と鳴り、電源が切れます。

※ワイヤレススピーカーを交流式(USB ACアダプターを接続したまま)で使用する場合、充電中はLEDランプが赤色に点灯し、青色には点灯しません。

音量を調節する

テレビの音量を調節する。

電源を切る

### ワイヤレス送信機

電源/Bluetooth®ボタンを**2秒以上長押し**する。  
・LEDランプが赤色に2回点滅した後、消灯します。

### ワイヤレススピーカー

電源/Bluetooth®ボタンを**2秒以上長押し**する。  
・「パワーオフ」と鳴りLEDランプが消灯します。

# 他のBluetooth®機器と接続して聴く

Bluetooth®に対応した他の機器と、ワイヤレススピーカーやワイヤレス送信機をペアリング（接続）してご使用いただくことができます。

※本機のBluetooth®のバージョン・プロファイルはP. 30を参照してください。  
※ペアリング方法はBluetooth®機器の取扱説明書などもご確認ください。

## ワイヤレススピーカーで他のBluetooth®送信機器の音声を聴く

※あらかじめワイヤレス送信機の電源が切れていることを確認してください。

### 1. ワイヤレススピーカーの電源/Bluetooth®ボタンを2秒以上長押しして電源を入れる。

ワイヤレススピーカーから「パワーオン」と鳴りLEDランプが青色に点滅します。しばらく経つと「チューニング」と鳴り、LEDランプが青色に速く点滅して、ペアリング先を探します。

### 2. お手持ちのBluetooth®送信機器側でBluetooth®接続を「オン」に設定し、本機の型番（SBT-3500）を選ぶ。

ペアリングされると、ワイヤレススピーカーのLEDランプが3回速く点滅→5秒消灯を繰り返します。

ペアリングされないまま約10分経つと、「チューニング」と鳴り、ペアリング先を再度探します。（ペアリングが完了するまでこの動作を繰り返します。）

※ワイヤレススピーカーを交流式（USB ACアダプターを接続したまま）で使用する場合、充電中はLEDランプが赤色に点灯し、青色には点灯しません。

### 3. Bluetooth®送信機器側の演奏をはじめめる。

ペアリングを解除する

他のBluetooth®送信機器側でBluetooth®接続を「オフ」にする。

・再度ペアリングするには、上記手順2を行う。

違うBluetooth®送信機器をペアリングする

①最後にペアリングしたBluetooth®送信機器のBluetooth®接続を「オフ」に設定する。

②上記手順2を行う。



## ワイヤレス送信機に他のBluetooth®受信機器を接続してテレビの音声を聴く

※あらかじめワイヤレススピーカーの電源が切れていることを確認してください。

1. テレビの電源を入れる。
2. ワイヤレス送信機の電源/Bluetooth®ボタンを2秒以上長押しして電源を入れる。  
LEDランプが青色に2回点滅した後、青色と赤色に交互に点滅します。
3. お手持ちのBluetooth®受信機器側でBluetooth®接続を「オン」に設定する。  
ペアリングされると、ワイヤレス送信機のLEDランプが青色に点灯します。  
約30秒ペアリングされないと、ワイヤレス送信機のLEDランプが約10秒青色に点滅し、再度青色と赤色に交互に点滅します。  
(ペアリングが完了するまでこの点滅状態を繰り返します。)

※ワイヤレス送信機を交流式(USB ACアダプターを接続したまま)で使用する場合、充電中はLEDランプが紫色に点灯します。

ペアリングを解除する	<ul style="list-style-type: none"><li>①他のBluetooth®受信機器側でBluetooth®接続を「オフ」にする、または電源を切る。</li><li>②ワイヤレス送信機の電源を切る。</li></ul> ・再度ペアリングするには、上記手順2～3を行う。
違うBluetooth®受信機器をペアリングする	<ul style="list-style-type: none"><li>①最後にペアリングしたBluetooth®受信機器の電源を切る。</li><li>②ワイヤレス送信機の電源を切る。</li><li>③上記手順2～3を行う。</li></ul> ※Bluetooth®受信機器が複数ある場合は、ペアリングしたい機器をより近くに置いてください。

## 他のBluetooth®機器と接続して聴く

### ワイヤレススピーカーとワイヤレス送信機を再度ペアリング（接続）する

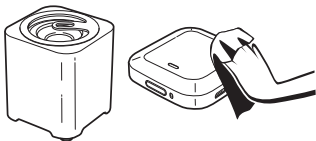
ワイヤレススピーカーやワイヤレス送信機に他のBluetooth®機器をペアリングすると、ワイヤレススピーカーやワイヤレス送信機のペアリングが解除されます。

再度ペアリングするには、他のBluetooth®機器の接続を解除して、「ワイヤレススピーカーでテレビの音声を聴く（P. 21 ~ P. 22）」を行ってください。

## お手入れのしかた

必ず電源を切り、USB ACアダプター（市販または別売）・USBケーブル・接続コードを取り外してから行ってください。

乾いたやわらかい布などで汚れやほこりを拭き取ってください。



### 汚れがひどいとき

中性洗剤をうすめて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。その後、から拭きしてください。

面ファスナーにほこりや糸くずなどが付着した場合は、接着力が弱くなりますので取り除いてください。

### ▲ ご注意

- ・ベンジンやアルコール、シンナーなどでは拭かないでください。本体を傷める原因となります。

# 故障かな？と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

## ● 電源が入らない。

→ 充電されていますか？

ワイヤレススピーカー・ワイヤレス送信機を、約3時間充電してください。  
(P. 14 ~ P. 16 参照)

## ● 音が出ない。音が小さい。

→ ワイヤレス送信機の接続コードが抜けていませんか？

接続コードのプラグを奥までしっかり差し込んでください。

→ テレビやペアリングした他の Bluetooth® 機器の音量が小さくありませんか？

テレビやペアリングした他の Bluetooth® 機器の音量を調整してください。

## ● 音が途切れる。雑音がある。

→ 接続するテレビや Bluetooth® 機器によっては雑音が発生することがあります。

テレビや Bluetooth® 機器の音量を下げてご使用ください。

→ ワイヤレススピーカーとワイヤレス送信機の距離が離れ過ぎていませんか？

ワイヤレススピーカーとワイヤレス送信機を 10m 以内に近づけてください。

→ 2.4GHz 帯の電磁波を使用する機器（電子レンジやゲーム機など）の近くで使用していませんか？

ワイヤレススピーカーやワイヤレス送信機を 2.4GHz 帯の電磁波を使用する機器から離して設置してください。(P. 9 ~ P. 10 参照)

# 故障かな？と思われたときは

## ● 他のBluetooth® (送信・受信) 機器とペアリング (接続) されない。

- ペアリングしたいBluetooth® 機器が本機のBluetooth®バージョンとプロファイルに対応していますか？  
ペアリングしたいBluetooth® 機器に付属の取扱説明書などで確認してください。(本機の仕様はP. 30を参照してください。)
- ペアリングしたいBluetooth® 機器と違うBluetooth® 機器とペアリングされていませんか？
  - ワイヤレススピーカーにペアリングしたい場合  
最後にペアリングしたBluetooth®送信機器のBluetooth®接続を「オフ」に設定してください。
  - ワイヤレス送信機にペアリングしたい場合  
最後にペアリングしたBluetooth®受信機器の電源を切ってください。
- ペアリングしたいBluetooth®送信機器から本機 (SBT-3500) の登録情報を消去し、再度登録してください。  
1度でペアリングされない場合は、電源を切り、2～3回やり直してみてください。

(ワイヤレス送信機： 電源/Bluetooth®ボタンを2秒以上長押しすると、LEDランプが赤色に2回点滅し、電源が切れます。  
ワイヤレススピーカー：電源/Bluetooth®ボタンを2秒以上長押しすると、「パワーオフ」と鳴り、電源が切れます。)

# 製品を廃棄するとき

## ▲ 警告

- ・お客様による充電電池の修理、交換はできません。
- ・廃棄するとき以外は、製品を分解しないでください。

## 充電電池リサイクルにご協力を



このマークの商品には、充電電池を使用しております。充電電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われております。ご使用済の商品の廃棄に際しては、充電電池を取り出し、必ずプラスとマイナスの金属端子部にテープ等を貼って、リサイクルボックス設置の協力店または、特定の回収窓口へお持ちください。

詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご覧ください。  
<http://www.jbrc.com>

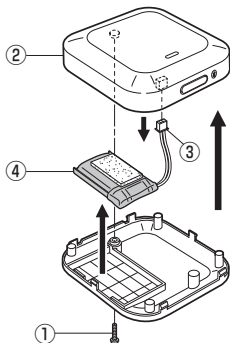
## 廃棄する際の充電電池の取り出しかた

電源を入れて、完全に動作しなくなるまで充電電池を放電させてからおこなってください。

## ワイヤレス送信機

ドライバーを使い、下記の①～④の手順で分解してください。

- ①：ネジを取り外す
- ②：本体上部を底部から取り外す
- ③：コネクターを引き抜く
- ④：充電電池を取り外す



### 本製品使用電池について

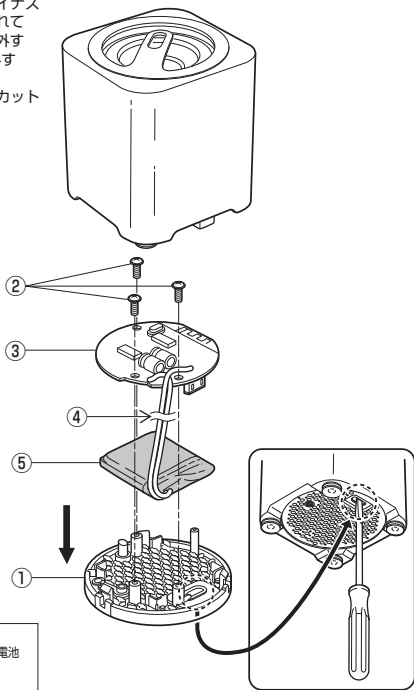
- ・使用電池：リチウムイオン充電電池
- ・公称電圧：3.7V
- ・数量：1個

# 製品を廃棄するとき

## ワイヤレススピーカー

ドライバーを使い、下記の①～⑤の手順で分解してください。

- ①：底板の差込み口にマイナスドライバーなどを入れて本体から底板を取り外す
- ②：ネジ（3本）を取り外す
- ③：基板を取り外す
- ④：充電電池のリード線をカットする
- ⑤：充電電池を取り外す



### 本製品使用電池について

- ・使用電池：リチウムイオン充電電池
- ・公称電圧：3.7V
- ・数量：1個

# 仕様

## ■ワイヤレススピーカー (型番：SBT-3500)

電源	充電式 (専用USBケーブル使用)
定格入力	DC5.0V 1.0A
使用電池	リチウムイオン充電電池 (DC3.7V 500mAh)
スピーカー寸法	4.5cm
インピーダンス	3Ω
実用最大出力	3.5W
外形寸法	約58 (W) × 58 (D) × 68 (H) mm
質量	約140g
充電時間	約3時間
電池持続時間	約8時間

## ■ワイヤレス送信機 (型番：SBT-TX01)

電源	充電式 (専用USBケーブル使用)
定格入力	DC5.0V 1.0A
使用電池	リチウムイオン充電電池 (DC3.7V 300mAh)
外形寸法	約57 (W) × 58 (D) × 15 (H) mm
質量	約30g
充電時間	約3時間
電池持続時間	約10時間
音声入力	φ3.5mm ステレオジャック

## ■Bluetooth®部

バージョン	Ver.5.0
対応プロファイル	A2DP Ver.1.3.1 AVRCP Ver.1.6
使用周波数帯域	2.4GHz帯 (2.402GHz ~ 2.480GHz)
最大通信距離	見通し距離約10m*

\*通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。


## ■付属品

USBケーブル×2本 (ワイヤレス送信機用×1本・ワイヤレススピーカー用×1本)、  
接続コード、面ファスナー、取扱説明書 (本書：保証書付)

# 別売部品について

USB ACアダプターは別売部品としてお買い求めいただけます。  
別売部品を依頼される場合は、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「部品センター」にお問い合わせください。

名称	型番
USB ACアダプター	KTH-9018
SBT-3500 ワイヤレススピーカー用 USBケーブル(長さ:1m)	-

愛情点検	★長年ご使用の音響機器の点検を！
	<b>ご使用の際このようなことはありませんか</b>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●USB ACアダプター(市販または別売)・ワイヤレス送信機・ワイヤレススピーカーが異常に熱い。</li><li>●USB ACアダプター(市販または別売)・USBケーブル・接続コードが破損している。</li><li>●コゲくさい臭いがする。</li><li>●その他の異常、故障がある</li></ul>
	<b>ご使用中止</b>
	このような症状の時は、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントからUSB ACアダプター(市販または別売)・USBケーブル・接続コードを抜いて必ず販売店にご相談ください。



# アフターサービスについて

## 1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。  
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

## 2. 修理を依頼される時

- 保証期間中は  
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 3. 補修用性能部品の保有期間

- ワイヤレス手元スピーカーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。  
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

### お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

## 保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご転居、ご贈答品等で**本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
  - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
  - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

### 修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

# ワイヤレス手元スピーカー 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。  
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買  
上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	SBT-3500		
お買上げ年月日	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	
	本 体	1 年	
お客様	お名前	見 本 様	
	ご住所 〒		
販売店	店名・住所・電話番号		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

## お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

### ご意見・ご質問について

#### お客様相談窓口



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

### 修理に関するお問い合わせ

#### 東日本修理センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水向1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350

#### 西日本修理センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196

### 部品に関するお問い合わせ

#### 部品センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299

## 小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号  
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日9:00~17:30  
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2020年11月現在(所在地、電話番号など  
については変更がある場合がありますので、  
その節はご容赦願います。)